

氏名： 松本 聡子 (MATSUMOTO Satoko)  
所属： 教育事業部 (グローバル COE)  
学位： 博士 (人間科学) / Ph.D  
職名： リサーチフェロー  
専門分野： 環境心理学  
E-mail： matsumoto.satoko@ocha.ac.jp

#### ◆研究キーワード / Keywords

環境心理学 / 住環境 / 発達心理学  
Environmental Psychology / Residential Environment / Developmental Psychology

#### ◆主要業績

総数 (3) 件

- ・松本聡子・伊藤教子・菅原ますみ・岡林秀樹・酒井厚・内田伸子 幼児を取り巻く環境に対する母親の評価 (2) 人間・環境学会 第 14 回大会, 東京, 2007.5.
- ・松本聡子・後藤憲子・酒井厚・高岡純子・持田聖子・菅原ますみ・小林登 “第 1 回 妊娠出産子育て基本調査” —子育てをめぐる住環境要因について— 第 4 回 子ども学会議 (日本子ども学会 学術集会), 東京, 2007.9.
- ・松本聡子・伊藤教子・菅原ますみ・岡林秀樹・酒井厚・内田伸子 幼児を持つ母親の住環境に関する研究 (2) —住環境ストレスについて— 日本心理学会 第 71 回大会, 東京, 2007.9.

#### ◆研究内容 / Research Pursuits

子どもをとりまく養育環境について、主に住環境と母親の子育てストレスに関する縦断研究を行っているが、2007 年度も継続して調査研究を実施した。

One of my major research interest is the relationship between child-rearing environment and child development. In our longitudinal research project, I am examining the relationship between residential environment and mothers' parenting stress. In 2007, I continued this research project including data collection and analysis.

## ◆教育内容 / Educational Pursuits

心理学の研究で使われる多変量解析の手法について講義を行い、コンピュータを使用した実習も併せて行った。

There are various statistical methods for conducting psychological research. In this class, I introduced such methods, mainly multivariate methods. In addition to lecture, students experienced analysis using statistical software.

## ◆研究計画

住環境が子どもの発達や養育者に及ぼす影響について行っている経年調査の分析を進めていきたいと考えている。